

報道関係者各位

2018年9月20日
京阪ホテルズ&リゾート株式会社
琵琶湖ホテル

「百人一首カクテル」～女性歌人の夜長～ 今秋 10/1～ 切ない心を詠んだ歌のカクテルを提供

琵琶湖ホテル（所在地：滋賀県大津市浜町、総支配人：大塚滋）は、2018年10月1日(月)から12月31日(月)までの期間、2階「バー ベルラゴ」にて、「百人一首カクテル」～女性歌人の夜長～を提供します。



「百人一首カクテル」イメージ

大津京遷都 1350 年を記念して昨年 9 月に開始した「百人一首カクテル」は、今年 9 月で 1 周年を迎えました。このカクテルをきっかけに多数の若い女性のお客様にお越しいただき、好評を得ていることから、今回は女性歌人を集めた「百人一首カクテル」を提供します。

また秋の夜長にふさわしい、女性の切ない感情を詠んだ 3 首を取り上げ、奥深く幅広い百人一首の世界をカクテルに投影。本企画を通して、「かるたの聖地」と呼ばれる大津の街をより身近に感じていただくと共に、大津の街の魅力発信につながればと考えています。

1. 「百人一首カクテル」～女性歌人の夜長～ 概要

提供期間：2018年10月1日(月)～12月31日(月) 17:00～23:00

提供場所：琵琶湖ホテル 2階「バー ベルラゴ」

料 金：¥1,400-から (消費税・サービス料込)

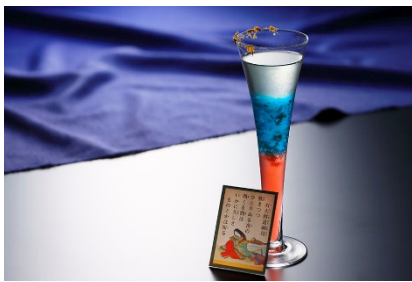
詳細 URL：

https://www.keihanhotels-resorts.co.jp/biwakohotel/restaurant_menu/bar_hyakunin_issyu5/

お問合せ：077-524-1225(琵琶湖ホテル レストラン予約/9:00～20:00)

2. 「百人一首カクテル」～女性歌人の夜長～ メニュー

(1) 久しき夜 ¥1,400-



久しき夜 イメージ

「嘆きつつ ひとり寝る夜の 明くる間は いかに久しき ものとかは知る」

【歌番号 53 右大将道綱母】

右大将道綱母(藤原道綱母)が、浮気性である夫の藤原兼家を待ち続けた歌を表現。深まった暗い夜をイメージするブルーの部分には、すみれとマスカットのリキュールを使用したゼリーで仕上げ、マスカットの実の食感がアクセントに。さらに下層部のカンパリとグレープフルーツのリキュールで凍らせたシャーベットは時間の経過と共に溶け出し、まるで長い孤独な夜を嘆く複雑な心情を表すように、グラスの中で3層が色鮮やかに繊りなグラデーションを描きます。

(2) 夜半の月 ¥1,500-



夜半の月 イメージ

「めぐりあひて 見しやそれとも わかぬ間に 雲がくれにし 夜半の月かな」

【歌番号 57 紫式部】

紫式部が幼友達と再会し、積もる話もできずに去られてしまった寂しさを詠んだ歌を、すもものリキュールとブランデーで作る甘酸っぱいカクテルで“哀愁”と“懐かしさ”を表現しました。ダイナミックに真空調理したりんごのガーニッシュと桃を使用した白いエスプーマは、雲間にさっと隠れてしまう“夜半の月”を描いています。

(3) 夜のはかり ¥1,500-



夜のはかり イメージ

「夜をこめて 鳥のそらねは はかるとも よに逢坂の 関はゆるさじ」

【歌番号 62 清少納言】

清少納言と藤原行成との逢瀬について、本当は深夜に帰ったにもかかわらず、“夜明け”に帰ったと嘘をついた藤原氏。その嘘をついた藤原氏に対し、真実は“深夜”に帰ったのでしょ・・・と皮肉を込めておくれた歌。“夜明け”は、オレンジのモクテル(ノンアルコール)と果肉でイメージし、デザート感覚で食べられるので、お酒が苦手な人にもおすすめです。また、“深夜”をイメージしたすみれのリキュールをベースとしたカクテルは、下部にりんごリキュールと洋ナシのシロップを忍ばせ、少しずつ混ぜていくと夜明けに近づいていく様子もおたのしみいただけます。

■「百人一首カクテルフェア」過去の人気メニューから復刻して登場

(4) 花の憂い ¥1,400



花の憂い イメージ ※ノンアルコール

「花の色は うつりにけりな いたづらに わが身世にふる ながめせしまに」

【歌番号 9 小野小町】

ハーブティーをベースに、エルダーフラワーのシロップで甘みを加えたノンアルコールカクテルです。絶世の美女と言われた小野小町の美しさを、グラスに浮かぶ色彩豊かな花々で表し、ふいに感じた時の移ろいと共に美貌への自信を思い出させる一杯です。

【百人一首】

『古今和歌集』や『新古今和歌集』等、天皇の命により編纂された勅撰和歌集の中から選ばれた歌集です。平安時代末から鎌倉時代前期にかけて活躍した歌人・藤原定家が選んだとされています。江戸時代に絵入りの歌かるたが誕生して一般に普及、現在では札を取る速さを競う「競技かるた」としても親しまれています。

【バー ベルラーゴ】

「イタリアンダイニング ベルラーゴ」に隣接する、琵琶湖に浮かぶ船のデッキをイメージしたカウンター席やゆったりくつろげるソファ席が特徴のリゾートバーです。女性に人気のあるフレッシュフルーツを使ったカクテルをはじめ、種類豊富なドリンクをおたのしみいただけます。落ち着いた雰囲気でありながら女性同士やお一人様でも気軽にご利用いただけます。



※リリースに掲載している写真はすべてイメージです。※材料の入荷等の都合により、一部メニューが変更となる場合がございます。

<このリリースに関するお問合せ/ご掲載用お問合せ>

京阪ホテルズ&リゾート株式会社 琵琶湖ホテル企画部/江原・大林

TEL : 077-524-0016 FAX : 077-524-8318

Email : ehara-k@keihanhotels-resorts.co.jp

